

国内大学における寄附金・契約金等の実態調査

暫定集計:概要

=目次=

I.調査の概要.....	1
II.学部調査の結果.....	4
II-1.回答者の属性.....	5
II-2.奨学寄付金等の掌握状況について.....	6
III.教授調査の結果.....	15
III-1.回答者の属性.....	16
III-2.奨学寄付金等の受領状況について.....	17

注意事項

1. 報告書中の「n」は質問に対する回答者数。
2. 複数回答の質問においては、総回答数を回答者数（n）で割った比率を回答割合として示しているため、合計が100%を超える場合がある。
3. 結果数値（%）は、小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100.0%にならない場合がある。

I .調査の概要

1.調査の目的

大学における寄附金・契約金等の実態を明らかにし、医薬品等の審議におけるいわゆる利益相反問題について検討する際の基礎資料を得ることを目的とする。

2.主な調査項目

(1)学部調査

2006年度の奨学寄附金等の把握状況

(2)教授調査

2006年度の奨学寄附金等、講演料・原稿料、特許使用料の受領状況

3.調査対象

(1)学部調査

全国の国公立・私立大学の医学および薬学の計43学部。

全国の国公立・私立大学の医学部及び薬学部それぞれについて、無作為に3分の1を抽出。

(2)教授調査

上記43大学の教授各5名の計215名。

抽出にあたっては、1大学あたり、医学部については、臨床系の講座の教授から無作為に5名抽出。薬学部については、全講座の教授から無作為に5名抽出。

4.調査時期

2007年8月1日～8月31日

5.調査方法

調査票（自記式）を用いた郵送調査

調査票の代表例は次頁のとおり。

6.回収結果

(1)学部調査

35通（有効回答率81.4%）

(2)教授調査

91通（有効回答率42.3%）

Ⅱ. 学部調査の結果

Ⅱ-1.回答者の属性

35 学部のうち、「医学部（研究科）」が 19 学部（54.3%）、「薬学部（研究科）」13 学部（37.1%）となっている。「不明」が 3 学部（8.6%）となっているが、本調査は無記名での実施のため、「不明」が医学部、薬学部のいずれなのかを調査することは不可能である。

図 1：学部の種類

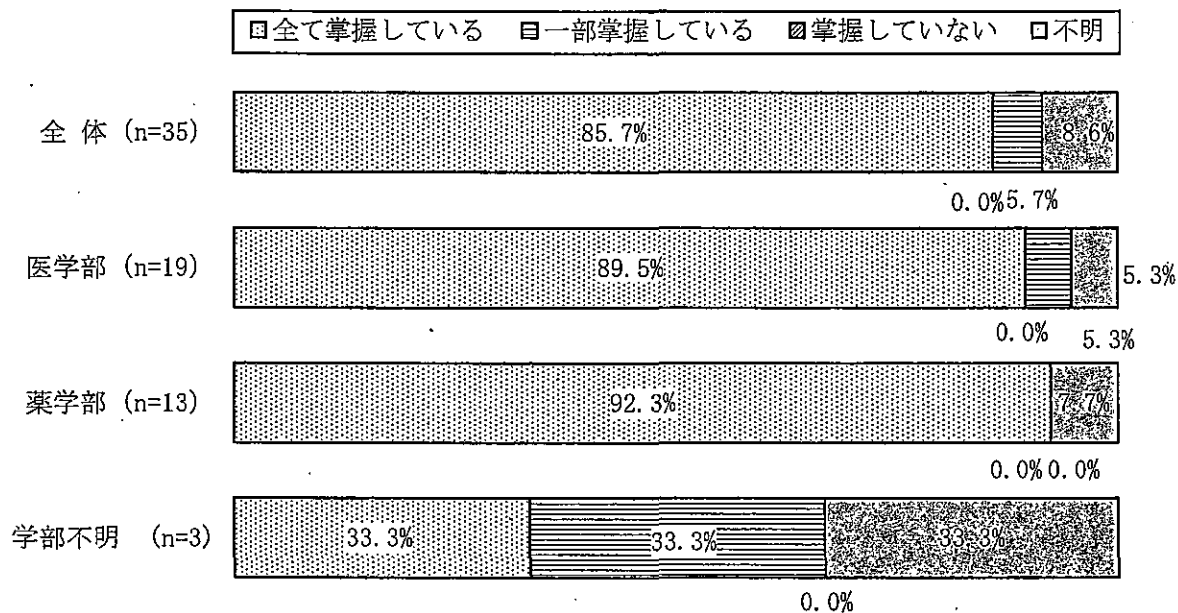


II-2. 奨学寄付金等の掌握状況について

(1) 2006 年度の製薬企業からの奨学寄付金について

① 掌握状況

図 2 : 2006 年度の製薬企業からの奨学寄付金の掌握状況



②件数および金額

図 3 : 2006 年度奨学寄附金について1学部あたりの受領件数ごとの学部数

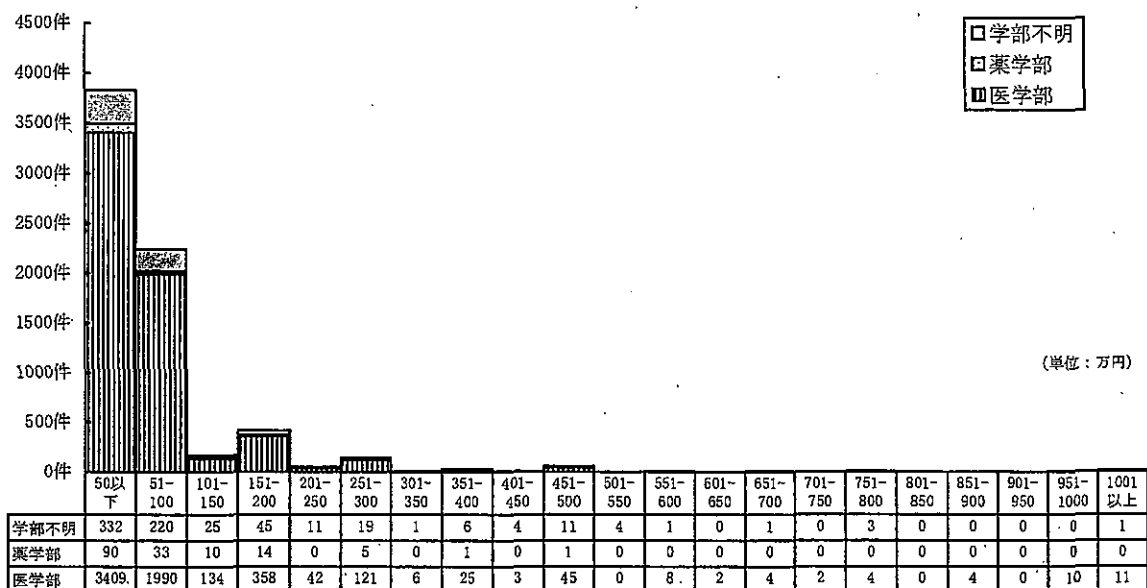
	0件	50件 未満	50~100 件未満	100~ 200件 未満	200~ 300件 未満	300~ 400件 未満	400~ 500件 未満	500件 以上
医学部	0	3	1	1	3	3	2	5
薬学部	0	12	0	0	0	0	0	0
学部不明	0	0	0	0	1	0	1	0

図 4 : 2006 年度奨学寄附金について1学部あたりの受領総額ごとの学部数

	0万円	500万円 未満	500万~ 1千万円 未満	1千万~ 2千万円 未満	2千万~ 5千万円 未満	5千万~ 1億円 未満	1億~2 億円 未満	2億~3 億円 未満	3億円 以上
医学部	0	0	0	1	3	1	1	5	7
薬学部	0	5	1	4	2	0	0	0	0
学部不明	0	0	0	0	0	0	1	0	1

③1件あたりの金額と件数

図 5: 2006 年度奨学寄附金について1件当たりの金額とその件数(1万円以下は切り上げ)



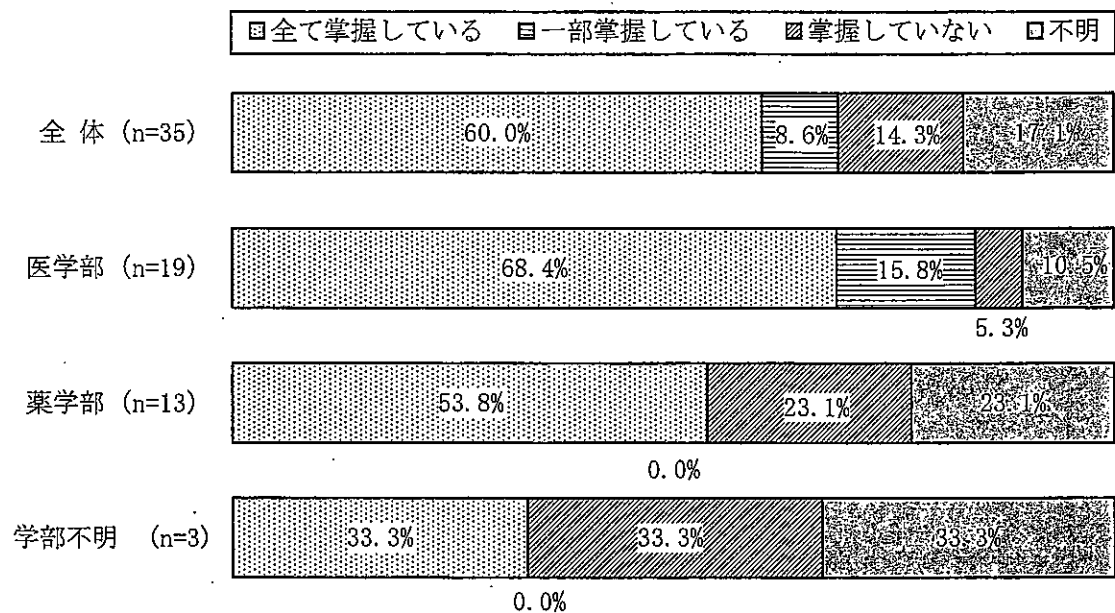
	1件当たりの金額(万円)の算術平均	1件当たりの金額(万円)のパーセンタイル値				
		50パーセンタイル	60パーセンタイル	70パーセンタイル	80パーセンタイル	90パーセンタイル
全体	72.3	25	75	75	75	175
医学部	70.5	25	75	75	75	175
薬学部	69.2	25	75	75	125	175

注: 「1件当たりの金額」については、念のため、電話調査したところ、一の寄附又は委託研究に複数の研究者がリストアップされている場合、個々の研究者に配分された金額を記入したと回答したところがあった。(以下、同じ)

(2) 2006年度の委託研究としての臨床研究について

① 掌握状況

図 6 : 2006年度の委託研究としての臨床研究（治験、市販後臨床研究を含む）の掌握状況



②件数および金額

図 7 : 2006 年度臨床研究について1学部あたりの受領件数ごとの学部数

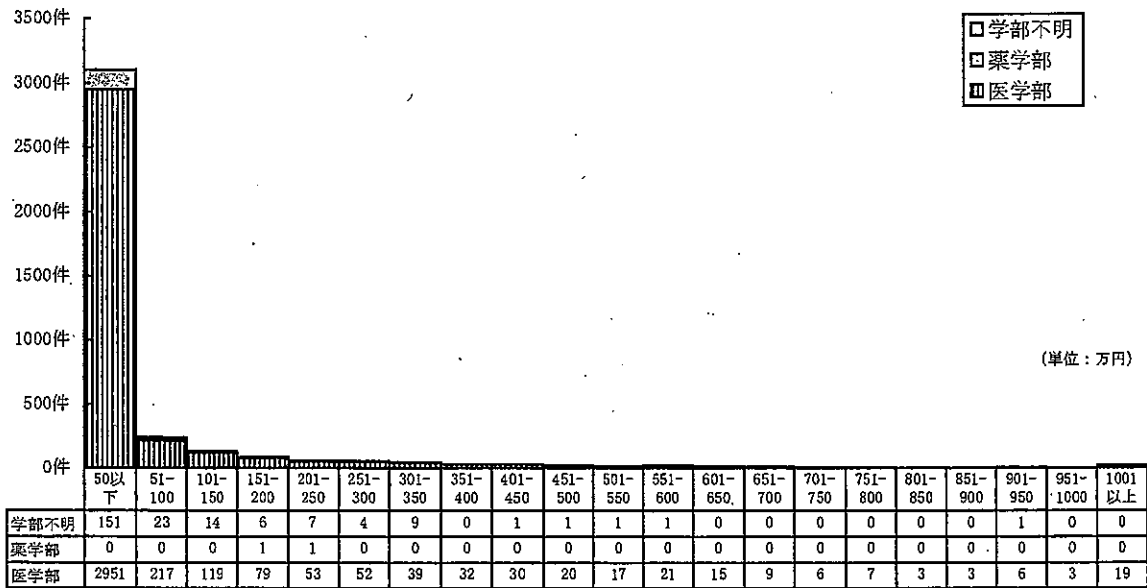
	0件	50件 未満	50~ 100件 未満	100~ 200件 未満	200~ 300件 未満	300~ 400件 未満	400~ 500件 未満	500件 以上
医学部	0	1	5	5	4	0	0	1
薬学部	5	2	0	0	0	0	0	0
学部不明	0	0	0	0	1	0	0	0

図 8 : 2006 年度臨床研究について1学部あたりの受領総額ごとの学部数

	0万円	500万円 未満	500万~ 1千万円 未満	1千万~ 2千万円 未満	2千万~ 5千万円 未満	5千万~ 1億円 未満	1億~2 億円 未満	2億~3 億円 未満	3億円 以上
医学部	0	0	0	1	2	5	6	1	1
薬学部	5	2	0	0	0	0	0	0	0
学部不明	0	0	0	0	0	0	1	0	0

③1件あたりの金額と件数

図9：2006年度臨床研究について1件当たりの金額とその件数（1万円以下は切り上げ）



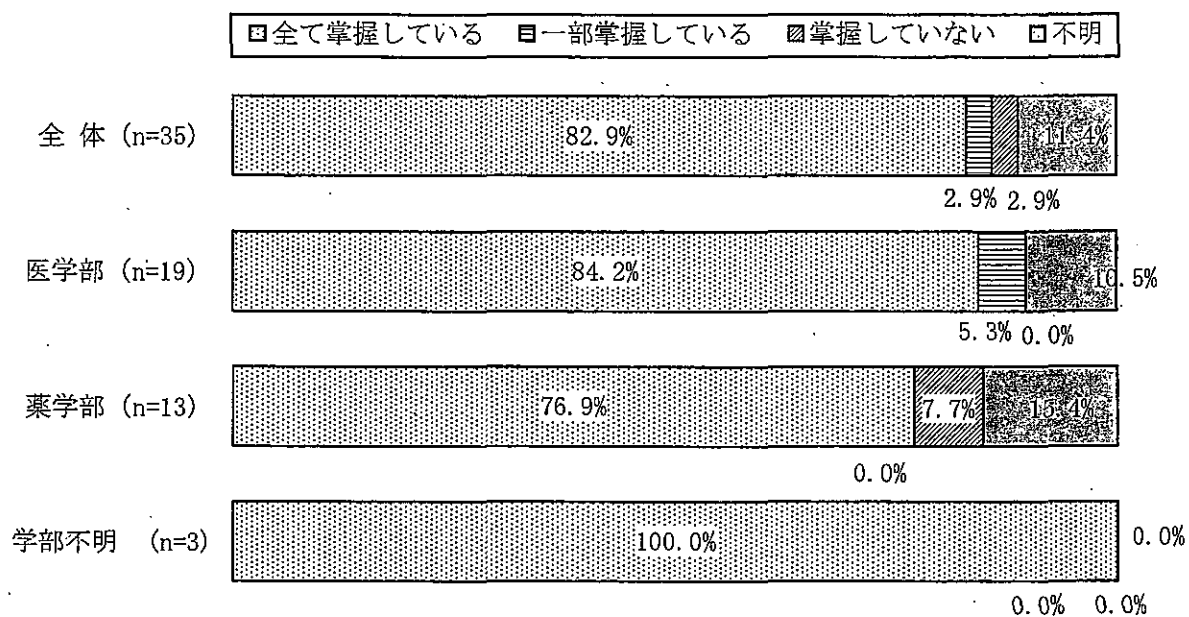
	1件当たりの金額 (万円) の算術平均	1件当たりの金額 (万円) のパーセンタイル値				
		50パーセンタイル	60パーセンタイル	70パーセンタイル	80パーセンタイル	90パーセンタイル
全体	75.6	25	25	25	75	175
医学部	75.5	25	25	25	75	175

注：薬学部については、2件しかないなので、省略した。

(3) 2006年度の委託研究費（治験等の臨床研究を除く）について

① 掌握状況

図 10：2006年度の委託研究費（治験等の臨床研究を除く）の掌握状況



②件数および金額

図 11 : 2006 年度委託研究費について 1 学部あたりの受領件数ごとの学部数

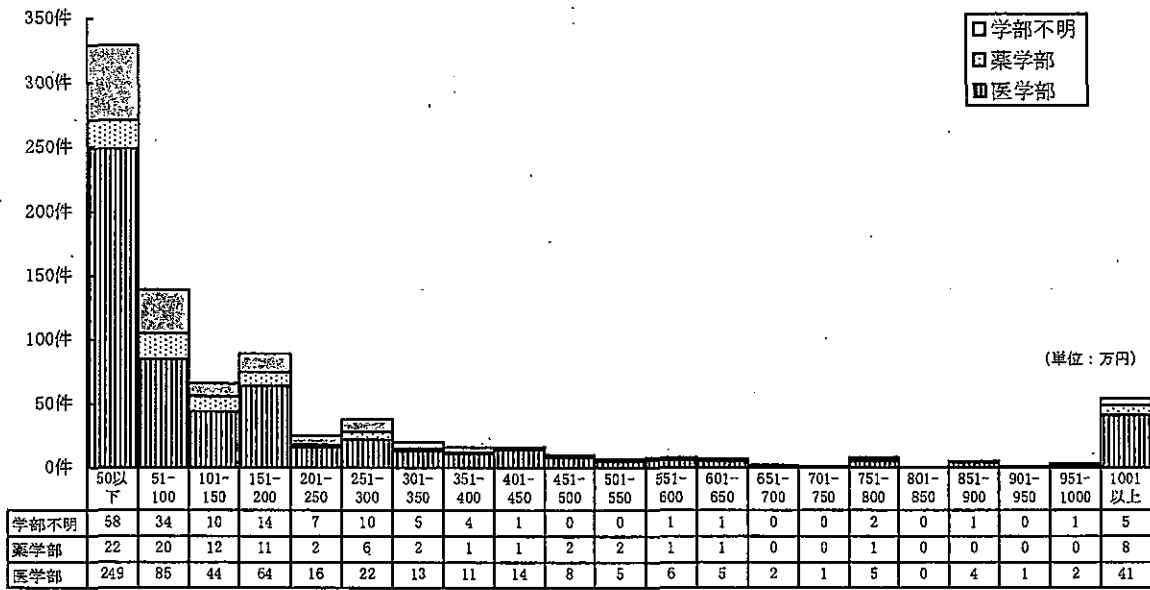
	0 件	50 件 未満	50～ 100 件 未満	100～ 200 件 未満	200～ 300 件 未満	300～ 400 件 未満	400～ 500 件 未満	500 件 以上
医学部	0	14	2	1	0	0	0	0
薬学部	1	9	0	0	0	0	0	0
学部不明	0	2	1	0	0	0	0	0

図 12 : 2006 年度委託研究費について 1 学部あたりの受領総額ごとの学部数

	0 万円	500 万円 未満	500 万～ 1 千万円 未満	1 千万～ 2 千万円 未満	2 千万～ 5 千万円 未満	5 千万～ 1 億円 未満	1 億～2 億円 未満	2 億～3 億円 未満	3 億円 以上
医学部	0	0	0	2	3	7	3	1	1
薬学部	1	2	1	2	0	1	1	0	2
学部不明	0	0	0	0	0	1	2	0	0

③1 件あたりの金額と件数

図 13 : 2006 年度委託研究費について1 件当たりの金額とその件数 (1 万円以下は切り上げ)



	1 件当たりの金額 (万円) の算術平均	1 件当たりの金額 (万円) のパーセンタイル値				
		50パーセンタイル	60パーセンタイル	70パーセンタイル	80パーセンタイル	90パーセンタイル
全体	369.0	75	125	175	275	575
医学部	326.5	75	125	175	275	625
薬学部	914.5	125	175	180	325	730

Ⅲ. 教授調査の結果

Ⅲ-1.回答者の属性

回答者の所属学部については「医学部（研究科）」が 50.5%、「薬学部（研究科）」が 49.5%となっている。

図 14：所属学部の種類

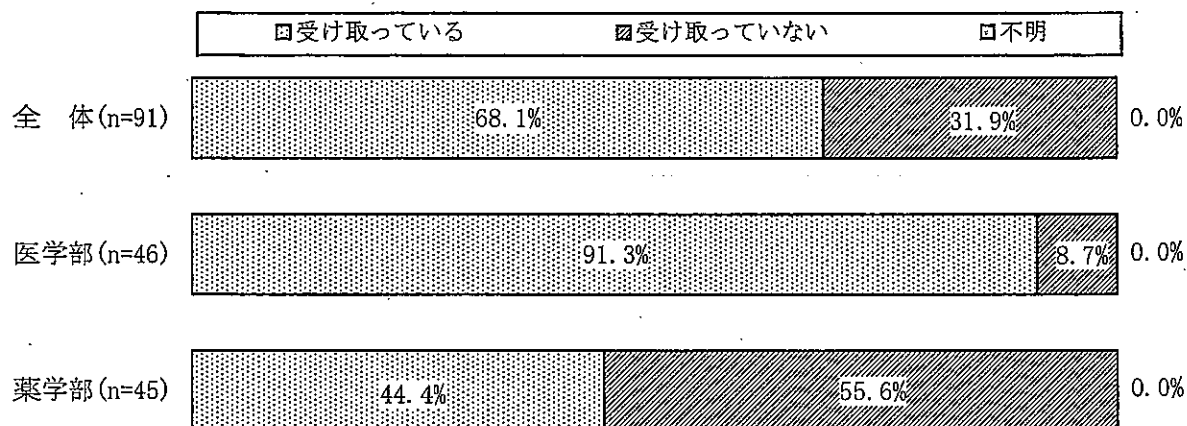


Ⅲ-2.奨学寄付金等の受領状況について

(1) 2006 年度の製薬企業からの奨学寄付金について

①受領の有無

図 15 : 2006 年度の製薬企業からの奨学寄附金の受領の有無



②件数および金額

図 16 : 2006 年度奨学寄附金について教授 1 人当たりの受領件数ごとの教授数

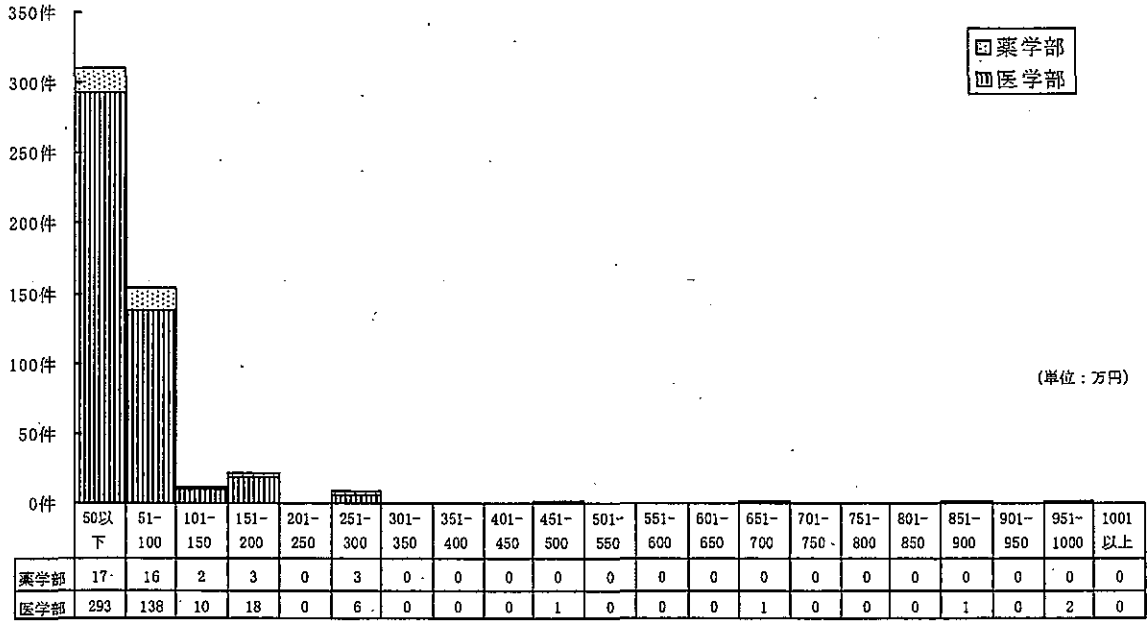
	1 件	2~3 件	4~5 件	6~10 件	11~15 件	16~20 件	21~30 件	31 件以上	不明
医学部	1	1	7	8	11	9	3	0	2
薬学部	8	7	4	0	0	0	0	0	1

図 17 : 2006 年度奨学寄附金について教授 1 人当たりの受領総額ごとの教授数

	50 万円未満	50 万~100 万円未満	100 万~200 万円未満	200 万~500 万円未満	500 万~1 千万円未満	1 千万~2 千万円未満	2 千万~3 千万円未満	3 千万円以上	不明
医学部	0	0	3	8	14	12	2	1	2
薬学部	2	4	5	7	1	0	0	0	1

③1件あたりの金額と件数

図 18 : 2006 年度奨学寄附金について1件当たりの金額とその件数 (1万円以下は切り上げ)

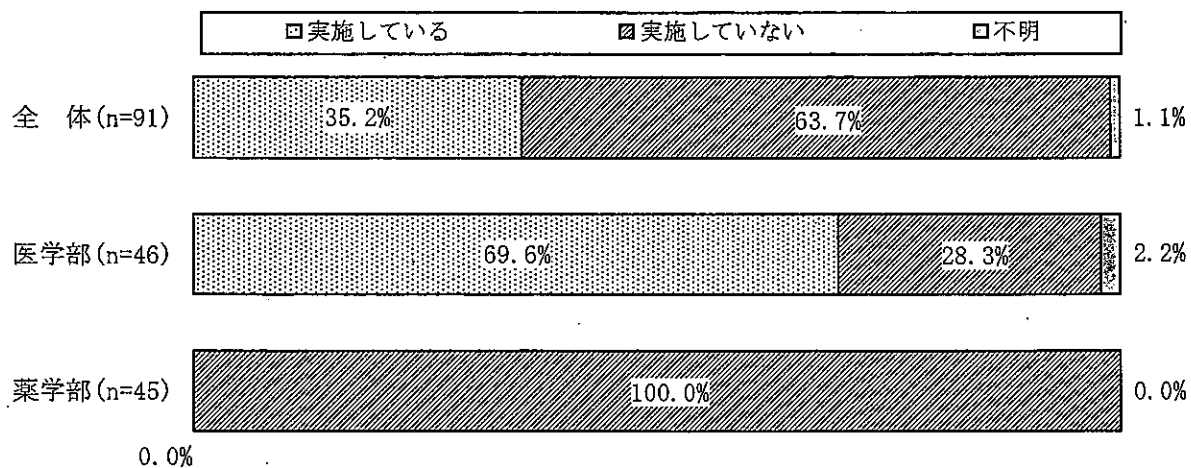


	1件当たりの金額 (万円) の算術平均	1件当たりの金額 (万円) のパーセンタイル値				
		50パーセンタイル	60パーセンタイル	70パーセンタイル	80パーセンタイル	90パーセンタイル
全体	60.5	25	25	75	75	75
医学部	58.9	25	25	75	75	75
薬学部	78.7	75	75	75	105	175

(2) 2006 年度の委託研究としての臨床研究について

①受領の有無

図 19：2006 年度の委託研究としての臨床研究（治験、市販後臨床研究を含む）の実施の有無



②件数および金額

図 20：2006 年度臨床研究について教授 1 人当たりの受領件数ごとの教授数

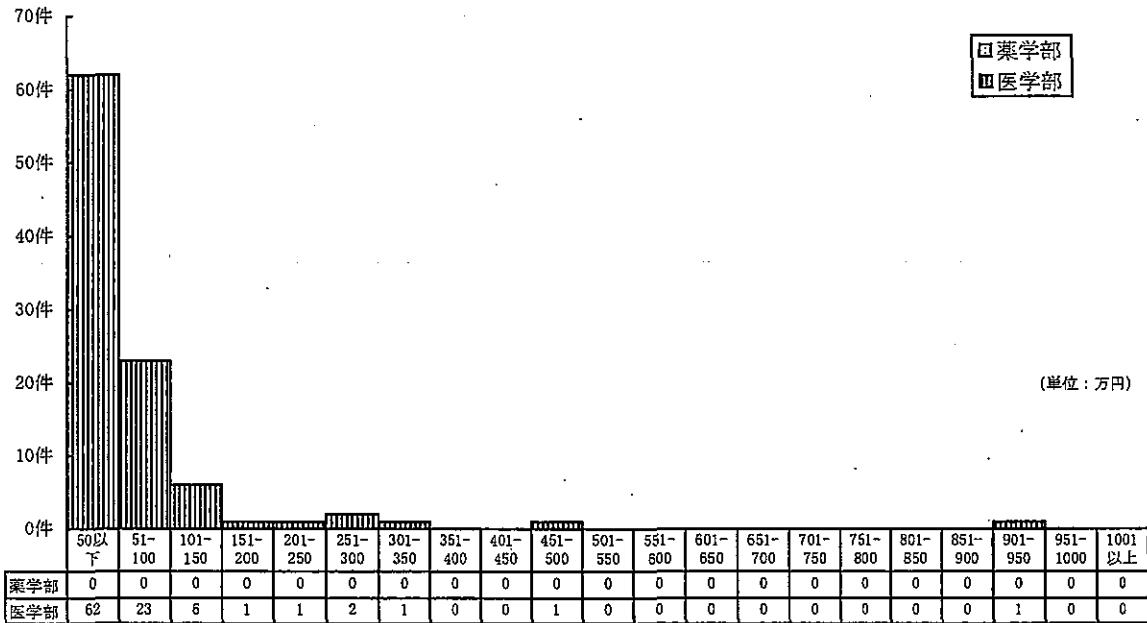
	1 件	2~3 件	4~5 件	6~10 件	11~15 件	16~20 件	21~30 件	31 件以上	不明
医学部	4	12	8	3	1	0	0	0	4
薬学部	0	0	0	0	0	0	0	0	0

図 21：2006 年度臨床研究について教授 1 人当たりの受領総額ごとの教授数

	50 万円未満	50 万~100 万円未満	100 万~200 万円未満	200 万~500 万円未満	500 万~1 千万円未満	1 千万~2 千万円未満	2 千万~3 千万円未満	3 千万円以上	不明
医学部	6	3	5	8	4	1	0	0	5
薬学部	0	0	0	0	0	0	0	0	0

③1件あたりの金額と件数

図 22: 2006 年度臨床研究について 1 件当たりの金額とその件数 (1 万円以下は切り上げ)

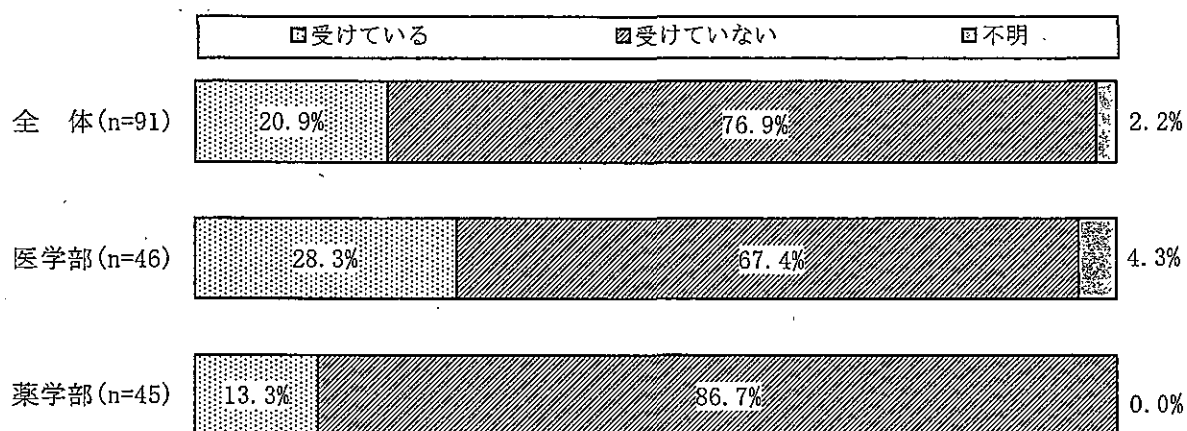


	1 件当たりの金額 (万円) の算術平均	1 件当たりの金額 (万円) のパーセンタイル値				
		50 パーセンタイル	60 パーセンタイル	70 パーセンタイル	80 パーセンタイル	90 パーセンタイル
全体	68.4	25	25	75	75	125
医学部	68.4	25	25	75	75	125
薬学部	-	-	-	-	-	-

(3) 2006年度の委託研究費（治験等の臨床研究を除く）について

①受領の有無

図 23：2006年度の委託研究費（治験等の臨床研究を除く）の受領の有無



②件数および金額

図 24：2006 年度委託研究費について教授 1 人当たりの受領件数ごとの教授数

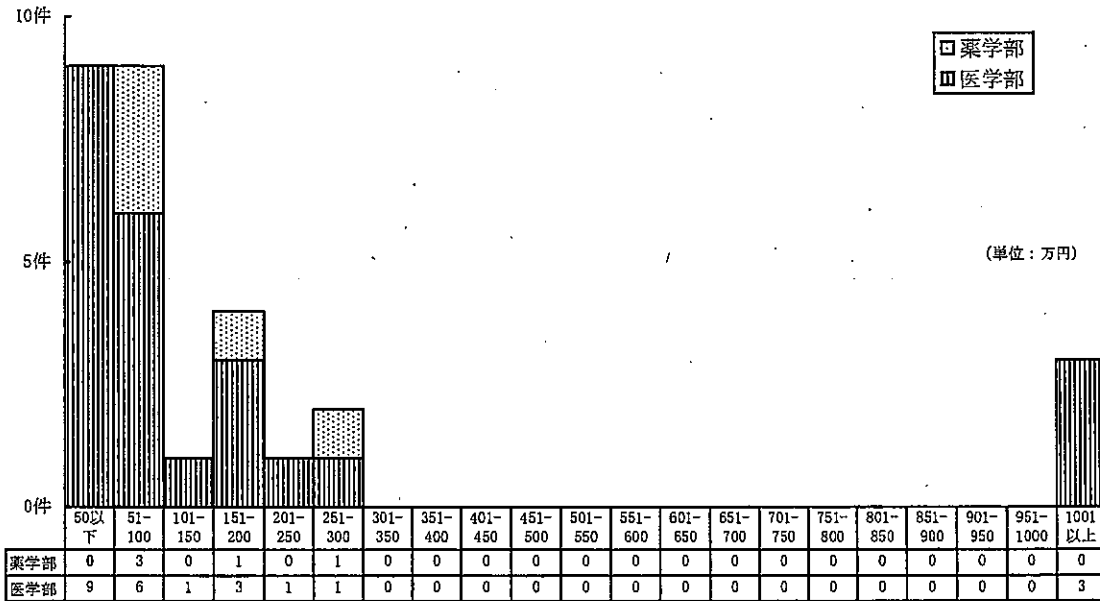
	1 件	2～3 件	4～5 件	6～10 件	11～15 件	16～20 件	21～30 件	31 件 以上	不明
医学部	6	5	1	0	0	0	0	0	1
薬学部	6	0	0	0	0	0	0	0	0

図 25：2006 年度委託研究費について教授 1 人当たりの受領総額ごとの教授数

	50 万円 未満	50 万～ 100 万円 未満	100 万～ 200 万円 未満	200 万～ 500 万円 未満	500 万～ 1 千万円 未満	1 千万～ 2 千万円 未満	2 千万～ 3 千万円 未満	3 千万円 以上	不明
医学部	2	0	2	7	0	1	1	0	0
薬学部	0	1	2	3	0	0	0	0	0

③1件あたりの金額と件数

図 26：2006 年度委託研究費について1件当たりの金額とその件数（1万円以下は切り上げ）



	1件当たりの金額 (万円)の 算術平均	1件当たりの金額(万円)のパーセンタイル値				
		50 パーセンタイル	60 パーセンタイル	70 パーセンタイル	80 パーセンタイル	90 パーセンタイル
全体	221.7	75	75	175	225	1250
医学部	239.7	75	75	175	225	1250
薬学部	135.0	75	135	195	255	275